

# 情報学ワークショップ 2013 論文概要フォーマット

情報 太郎, 浜松 花子

情報大学 情報学部

Information Workshop WiNF 2013 Paper Format

Taro Info and Hanako Info

Faculty of Information, Information University

## 論文概要

情報学ワークショップは、東海地区を中心として大学・企業等の情報技術に関する最新の研究成果を発表すると共に、学生・研究者の交流の場を提供することを目的としております。2013年度の第11回情報学ワークショップは、愛知工業大学で開催することになりました。学生の研究を奨励することを目的とし、優秀な学生の発表には賞を出して顕彰いたします。また、学生以外の発表は「招待講演」とさせて頂くこととなりました。情報学分野の情報交換の場として多くの方のご参加を期待しております。

原稿の分量 (A4 サイズ, 2 段組で 4 または 6 ページ), 発表・議論の時間 (発表時間 20 分 + 質問時間 10 分) のいずれも余裕をもって設定しますので, 夏休みの成果を是非じっくりと議論する場として活用していただければと思います。今年度, 論文集には 1 ページの概要を掲載することにし, 論文の本文は CD-ROM に収録することとしました。従いまして, 論文概要 1 ページおよび論文本文の 2 つを提出していただきます。論文概要はこの文書に準じたスタイルで提出してください。タイトルは 12 ポイント, 著者名, 所属は 10.5 ポイント, アブストラクト, キーワード, 参考文献は 10 ポイントが目安です。マージンは上下が 3cm, 左右が 2cm とします。必ず 1 ページ以内に収めてください。ページ番号をつけないでください。

WiNF 2013 ウェブページ (<http://aitech.ac.jp/kwb/winf2013/>) にあります期限までに, フォーマットに準拠した論文概要・本文の MS-Word または PDF ファイル (もしくは両方) を「winf2013-submit@kwb.aitech.ac.jp」にお送りください。よろしくお願いいたします。

## キーワード

情報学, ワークショップ, 論文形式, 提出期限

## 参考文献

- [1] 河辺 義信, 真野 健, 櫻田 英樹, 塚田 恭章, 電子投票プロトコルに対する無証拠性の定理証明, 情報処理学会論文誌, volume 52, No. 9, pp. 2549-2561 (2011).
- [2] Ichiro Hasuo, Yoshinobu Kawabe, Hideki Sakurada: Probabilistic anonymity via coalgebraic simulations, Theoretical Computer Science, volume 411, No. 22-24, pages 2239-2259 (2010).